

令和3年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	福祉部高齢福祉課
施設名称	10	東京都台東区立老人福祉センター	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう活動の場を提供する。
(2)	[所在地] 東京都台東区東上野2-25-14 [規模] 床面積 (㎡) 延2,130.80の内1,311.48 RC造5階建 (1,2階、一部・3,4,5階部分) 浴室、機能訓練室、茶華道室、教養室、談話室、囲碁将棋室など
(3)	[委託事業] ことぶき教室 (カラオケや麻雀等の教室)、敬老の集い (ことぶき教室受講生の発表会)、健康づくり事業 (口腔機能向上教室等)、個人・団体への教養室等の開放、防災訓練 等 [自主事業] 各種サロン (事前申込不要で気軽に参加できる活動の場。活動内容: ①健康体操、脳トレ、口腔ケア等の健康づくり②囲碁や麻雀等の趣味の活動)、地域・世代間交流事業 等
(4)	[利用者] 区内に住所を有する60歳以上の者及び60歳以上の者で組織する団体 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日 9時から21時まで
(6)	[人員体制] 7名 (内 訳) 常勤職員4名・短時間職員2名・臨時職員1名 (前年増減) 増減なし

2. 予算決算		R元予算	R元決算	R2予算	R2決算
収入	委託料 (指定管理料)	51,257,000	51,257,000	51,257,000	51,257,000
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入 (受託事業収入)	4,834,000	4,833,000	4,791,000	2,705,000
	計	56,091,000	56,090,000	56,048,000	53,962,000
支出	人件費	33,092,000	36,653,793	32,848,000	32,983,932
	光熱水費	2,900,000	3,840,265	2,900,000	3,374,447
	維持管理費 (委託料・賃借料)	8,148,000	7,565,683	8,424,000	5,128,908
	修繕費	765,000	567,359	615,000	610,940
	事業費	0	0	0	0
	その他支出 (教養娯楽費等)	11,186,000	9,559,961	11,261,000	9,590,078
	計	56,091,000	58,187,061	56,048,000	51,688,305
収支			-2,097,061		2,273,695

3. 活動指標	単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
健康づくり (介護予防) 事業実施回数	回	120	212	161	56
ことぶき教室実施回数	回	190	180	161	190

4. 成果指標	単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
利用者数	人	10,000	31,280	27,575	4,191
健康づくり (介護予防) 事業ことぶき教室参加者数	人	3,000	6,688	5,081	1,686

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況
-

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	区との連絡調整及び情報共有を迅速に行っており、事業計画書に沿った施設の運営がなされている。また、職員全員がAEDの取扱いについて受講済で資格の更新管理も行う等、高齢者が利用する施設として良好な施設運営を行っている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
16 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の影響により休館となる期間があったが、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、少ない開館日数でも事業実施回数を増やすことで参加可能人数を増やす等工夫しながら事業実施に取り組んでいる。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
18 / 20 点	建物・設備の維持管理は業務委託により適切に実施されている。委託業者による日常清掃に加え、ガイドラインに基づいた感染症対策を実施している。収支はプラスだが、更なる光熱水費の削減のため、より効果的な環境配慮行動の継続が必要である。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	利用者満足度調査では、施設を利用するようになってから「生きがいを感じる」「健康的になった」等の質問で「そう思う」「ややそう思う」と回答した方の合計は9割以上であり、施設全体の高い満足度が伺える。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	全体の収支はプラスとなっており、令和元年度より改善している。光熱水費については、令和元年度より削減されているものの、予算・決算の乖離が生じているため、更なる改善が必要である。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価	
極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
適正 (90 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休館や事業の内容変更をしたが、満足度調査の結果は高齢者施設として適切な評価を得ている。利用が制限される中、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、講座等の事業を工夫して実施している。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>収支状況はプラスとなっており、令和元年度より改善しているが、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、光熱水費等について更に削減が進められるよう、より効果的な環境配慮行動を実施する必要がある。</p>